

クラブフェスタ開催

10月25日(日)に維新百年記念公園
スポーツ文化センター武道館にて開催しました

山口県内の総合型地域スポーツクラブ会員と県民が参加する健康・体力づくり教室の開催を通じて、クラブ間相互の交流や情報交換を行うとともに、県民に対して総合型地域スポーツクラブの周知を図ることを目的として、総合型地域スポーツクラブフェスタを開催しました。今年度は、下松市教育委員会生涯学習課スポーツ振興係の田川建一さんとアシスタントに武藤綾子さんをお招きし、おさんぼりん(ミニトランポリン)教室を行いました。ミニトランポリンは、子どもから高齢者まで誰でも簡単にでき、楽しみながら健康増進を図ることができます。当日は、親子連れや学校の先生や生徒など多くの参加があり、とても楽しんでいただきました。



クラブPRブースでは、総合型地域スポーツクラブのことやクラブの活動の様子などを掲示しましたところ、多くの方が足を止め、目を通されていました。



わくわく(輪く和く)通信
Vol.3



広域スポーツセンターだより

平成27年11月

研修会情報

第2回総合型地域スポーツクラブ
創設・育成研修会

日時：平成28年2月予定
場所：数ヶ所にて開催予定



平成27年度総合型地域スポーツクラブ育成事業 中国ブロッククラブネットワークアクション2015報告

11月7(土)8日(日)に中国ブロッククラブネットワークアクション2015が広島国際会議場にて参加者約80名のもと開催されました。
1日目は一般社団法人元気なまち協創日本の浜田靖彦さんによる「人と人 地域と地域をつなぐまちづくり」の講演とグループワークがありました。浜田さんは、人と人、地域と地域をつなぐには、ミッション→コンセンサス→コラボレーション→エンパワーメントが大原則であると言われ、そのための方法として「サロン活動」の例を挙げられていました。また、具体的な成果の出し方として、一番大事なのは「自分自身がどれだけ真剣に考え、本気になるかどうか」ということでした。自分のミッション(使命、役割)、私たち(クラブ)のミッションは何かを深く考えること、そして、自分で学んで感じて答えを見つけ出すことが必要であると言われていました。皆さんも、もう一度、初期のミッションを振り返ってみてはいかがでしょうか？
2日目は、アフィーレ広島の坂光徹彦さんによる「障がい者スポーツについて」の講演とグループワークがありました。アンパティサッカーをはじめ、様々な障がい者スポーツの紹介がありました。また、グループワークでは、ほとんどのクラブにおいて、障がい者の受け入れ体制が整っていないというのが現状でした。最後のまとめで「リスク管理」について、障がいについて一番知っているのは、家族なので、まずは、聞いてみることから始められると良いと言われていました。クラブの現況やこれからの役割なども分かり、大変有意義な2日間となりました。
来年度は山口県で開催されます。多くのクラブに参加していただき、他県のクラブと交流し情報交換をできるようにしたいと思います。

クラブ紹介

王喜スポーツ・コミュニティクラブ

文部科学省が推奨する総合型クラブの設立にあたり、県及び市教育委員会並びに日本体育協会の支援により、王喜自治連合会を主管として、当時の体育指導委員が設立準備の役割を果たし、平成21年4月1日「王喜スポーツ・コミュニティクラブ」として創設しました。現在クラブメンバーは12名います。今回は、地域の絆を大切にしている会長の中野さんにお話を伺いました。

Q. 活動種目について教えてください。

A. スポーツは、ドッジボール、ウォーキング、ダンス、グラウンドゴルフ、ジョギング、ヨガ、空手、フットサル、バスケットボール、ソフトバレーボール、ソフトテニス、卓球、太極拳、健康体操、ベタンク、キンボール、フラダンス、ファミリーバドミントンなど30種目、文化活動は、和太鼓、編み物、料理教室、舞踊、活花、カラオケ、よさこい、囲碁・将棋、パッチワーク、郷土研究、写真、コーラス、陶芸など13教室を行っています。

Q. クラブの自慢を教えてください。

A. 対象地域である王喜地区住民3,500名全員がクラブの個人会員であることです。また、団体会員としてスポーツ活動団体、コミュニティ活動団体全てが加入しています。そして、自治連合会主要イベント「町民運動会、河川公園環境整備、王喜夏祭り、町民スポーツ大会、文化祭等」町民世帯全員が対象として参加し、また団体会員としての活動も活発で地域の活性化に繋がっていることです。



■会費[年]

スポーツ安全保険加入費
イベントについては、自治連合会、地区社会福祉協議会、地区の企業及び個人の協賛金
団体会員は団体ごとに徴収

■活動種目

左記参照

佐山コミュニティスポーツクラブ

山口市佐山地区で活動している佐山コミュニティスポーツクラブは、地域のコミュニティづくりを盛り上げ、子どもたちに沢山のスポーツ等を体験させることにより、地域で子どもを育てることを目的として、平成13年に設立されました。これまで、スポーツだけでなく、文化活動も取り入れて、高齢者の生きがいづくりや女子児童のスポーツ活動の支援を行ってきました。現在は、下記の課題解決に向けて取り組んでいる最中です。

Q. クラブの活動内容を教えてください。

A. 定期的なバレーボール教室と佐山地区民と関連の深いイベントを行っています。例えば、主催行事として「ミスポ夏祭り」、共催行事として「佐山ふるさと祭り」や「ボウリング大会」です。ボウリング大会は老人会と調整をし、3世代交流イベントとして行っています。

Q. クラブの問題点を教えてください。

A. 設立して12、3年を過ぎた頃から、人材不足やマンネリ化などにより、活動が極端に停滞しました。現在、クラブ活動の再構築、活動方針の模索中です。



■会費[年]

会費無料 全地区民対象

■活動種目

バレーボール、ボウリング
夏まつりなど

鹿野スポーツ振興会

周南市鹿野地域で活動する鹿野スポーツ振興会は、平成20年に設立され、地域住民の健康づくりを応援し、青少年の健全育成、明るく住みよい街づくりに貢献しています。また、単一種目だけでなく小中学生を対象としたスポーツ教室を実施しており、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に参加できるクラブを目指して活動されています。今回は、事務局の林さんにお話を伺いました。

Q. クラブ設立のきっかけを教えてください。

A. 周南市への合併に伴い、旧鹿野町時に存在していた「鹿野町体育協会」に代わって、鹿野地域のスポーツの新たな担い手として「鹿野スポーツ振興会」が設立されました。

Q. クラブの課題を教えてください。

A. 将来的には、鹿野地区がますます高齢化社会に移行していく中で、いつまでも住み慣れた地域で健康に過ごせる地域社会を実現するために、一人一人に対し、いかにして運動やスポーツを習慣化していただけるかが課題と考えています。



■会費[年]

教室ごとに参加料徴収

■活動種目

フットサル、バレーボール、テニス、ソフトバレーボール、バドミントン、バスケットボール、卓球

【広域スポーツセンター問い合わせ先】

- ・東部広域スポーツセンター(徳山大学内) TEL 070-5305-0674
- ・中部広域スポーツセンター(山口県体育協会) TEL 083-933-4697 FAX083-933-4699
- ・西部広域スポーツセンター(東亜大学内) TEL 070-5305-8917